

第101回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、 令和6年度第1回薬事審議会医薬品等安全対策部会安全対策調 査会（合同開催）	資料 1-7
2024（令和6）年4月15日	

# 副反応疑い報告の状況について

# 本日の審議会の内容

1. 副反応疑い報告全体の概要について
2. その他
3. 論点のまとめ
4. 参考資料（性・年齢別の接種回数等）

# 本日の審議会の内容

1. 副反応疑い報告全体の概要について
2. その他
3. 論点のまとめ
4. 参考資料（性・年齢別の接種回数等）

# 新型コロナワクチンにおける副反応疑い報告の概要①

○ 新型コロナワクチンにおいて、予防接種開始後より今回の審議会までに副反応疑いとして報告された事例は以下のとおりであった。

## ファイザー社1価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン（12歳以上）

	集計期間	接種回数*	医療機関報告数 (報告頻度)			製造販売業者報告数 (報告頻度)		備考
			副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
12歳以上	2023年9月20日- 2024年1月28日	23,864,305 接種	126 (0.0005%)	67 (0.0003%)	19 (0.0001%)	153 (0.0006%)	26 (0.0001%)	(接種回数) 2023年 9月20日～2024年1 月28日 (*2024年1月28日 時点抽出データに基 づく)

## ファイザー社1価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン（5～11歳）

	集計期間	接種回数*	医療機関報告数 (報告頻度)			製造販売業者報告数 (報告頻度)		備考
			副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
5～12歳	2023年9月20日- 2024年1月28日	136,313 接種	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (0.0015%)	0 (0%)	(接種回数) 2023年 9月20日～2024年1 月28日 (*2024年1月28日 時点抽出データに基 づく)

## ファイザー社1価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン（6ヶ月～4歳）

	集計期間	接種回数*	医療機関報告数 (報告頻度)			製造販売業者報告数 (報告頻度)		備考
			副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
6ヶ月～4歳	2023年9月20日- 2024年1月28日	61,044 接種	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (0.0016%)	0 (0%)	(接種回数) 2023年 9月20日～2024年1 月28日 (*2024年1月28日 時点抽出データに基 づく)

注：被接種者の属性等が大きく異なるため、ワクチン間の報告頻度の単純な比較は困難であることに留意を要する。

※調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

# 新型コロナワクチンにおける副反応疑い報告の概要②

○ 新型コロナワクチンにおいて、予防接種開始後より今回の審議会までに副反応疑いとして報告された事例は以下のとおりであった。

## モデルナ社1価ワクチン（オミクロン株XBB.1.5系統）

	集計期間	接種回数*	医療機関報告数 (報告頻度)			製造販売業者報告数 (報告頻度)		備考
			副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
総数	2023年9月25日- 2024年1月28日	2,958,605 接種	42 (0.0014%)	24 (0.0008%)	10 (0.0003%)	31 (0.0010%)	8 (0.0003%)	(接種回数) 2023年 9月25日～2024年1 月28日 (*2024年1月28日 時点抽出データに基 づく)
うち12歳以上		2,956,102 接種	42 (0.0014%)	24 (0.0008%)	10 (0.0003%)	31 (0.0010%)	8 (0.0003%)	
うち6～11歳		2,305 接種	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
うち生後6月 ～5歳		198 接種	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	

## 武田社ワクチン（ノババックス）

	集計期間	接種回数*	医療機関報告数 (報告頻度)			製造販売業者報告数 (報告頻度)		備考
			副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
総数	2022年5月25日- 2024年1月28日	350,252 接種	43 (0.0123%)	12 (0.0034%)	1 (0.0003%)	40 (0.0114%)	3 (0.0009%)	(接種回数) 2022年 5月25日～2024年1 月28日 (*2024年1月28日 時点抽出データに基 づく)

## 第一三共社ワクチン（オミクロン株XBB1.5系統）

	集計期間	接種回数*	医療機関報告数 (報告頻度)			製造販売業者報告数 (報告頻度)		備考
			副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
総数	2023年12月4日- 2024年1月28日	19,042 接種	1 (0.0053%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	(接種回数) 2023年 12月4日～2024年1 月28日 (*2024年1月28日 時点抽出データに基 づく)

注：被接種者の属性等が大きく異なるため、ワクチン間の報告頻度の単純な比較は困難であることに留意を要する。

※調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。 5

# 本日の審議会の内容

1. 副反応疑い報告全体の概要について
2. その他
3. 論点のまとめ
4. 参考資料（性・年齢別の接種回数等）

# 今後の予防接種実施規則改正の内容

令和5年秋開始接種について、12歳以上の者を対象に第一三共社1価ワクチンを追加。

	初回接種	令和5年秋開始接種
12歳以上	<p>XBB 1 価モデルナ 附則第7条第1項第1号</p> <p>XBB 1 価ファイザー 附則第7条第1項第5号</p> <p>武田社ノババックス 附則第7条第1項第6号</p>	<p>XBB 1 価モデルナ 附則第8条第1項第1号</p> <p>XBB 1 価ファイザー 附則第8条第1項第4号</p> <p>武田社ノババックス 附則第8条第1項第5号</p> <p><b>XBB1価第一三共 附則第8条第1項第7号</b></p>
5歳～11歳	<p>XBB 1 価モデルナ 附則第7条第1項第2号</p> <p>XBB 1 価ファイザー 附則第7条第1項第4号</p>	<p>XBB 1 価モデルナ 附則第8条第1項第2号</p> <p>XBB 1 価ファイザー 附則第8条第1項第3号</p>
6月～4歳	<p>XBB 1 価モデルナ 附則第7条第1項第3号</p> <p>XBB 1 価ファイザー 附則第7条第1項第7号</p>	<p>XBB 1 価ファイザー 附則第8条第1項第6号</p>

※1赤枠が改正箇所

※2モデルナ社1価ワクチンについて、小児対象年齢は6～11歳、乳幼児対象年齢は生後6月～5歳

# 本日の審議会の内容

1. 副反応疑い報告全体の概要について
2. その他
3. 論点のまとめ
4. 参考資料（性・年齢別の接種回数等）



# 新型コロナウイルス（12歳以上）の死亡例に関する考え方 （副反応疑い報告の状況に関するまとめ①）

## 最新の死亡例の報告状況の整理

- 副反応疑い報告制度において、集計期間中にワクチン接種後の死亡例として報告されたものは、以下のとおりであった。
  - ・ファイザー社1価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン 26件（100万回接種あたり1.1件）
  - ・モデルナ社1価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン 11件（100万回接種あたり3.7件）
  - ・武田社ワクチン（ノババックス） 3件（100万回接種あたり8.6件）
  - ・第一三共社（オミクロン株XBB1.5系統）ワクチン 0件（100万回接種あたり0件）
- 報告された症状等は発熱、呼吸不全、肺炎等であった。
- 専門家による評価は以下のとおりであった。
  - ・ファイザー社1価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン  $\alpha$  0件、 $\beta$  0件、 $\gamma$  26件
  - ・モデルナ社1価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン  $\alpha$  0件、 $\beta$  0件、 $\gamma$  11件
  - ・武田社ワクチン（ノババックス）  $\alpha$  0件、 $\beta$  0件、 $\gamma$  3件
  - ・第一三共社（オミクロン株XBB1.5系統）ワクチン  $\alpha$  0件、 $\beta$  0件、 $\gamma$  0件
- 集団としてのCOVID-19 mRNAワクチン接種後のリスクの分析については、AMED研究班による報告及び米国の観察研究のいずれにおいても、COVID-19 mRNAワクチン接種後の死亡のリスクについて、有意な上昇は認められなかったとされている。

※製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

### 【専門家による評価】

- $\alpha$ ：ワクチンとの因果関係が否定できない
- $\beta$ ：ワクチンと死亡との因果関係が認められない
- $\gamma$ ：情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できない

## 死亡例に関する論点のまとめ

- これまでの死亡に係る副反応疑い報告の状況、及び国内外のCOVID-19 mRNAワクチン接種後のリスクの分析のエビデンスも踏まえると、現時点においては、ワクチンの安全性に係る新たな懸念は認められないと考えてよいか。

# 新型コロナウイルスワクチン（12歳以上）に係る心筋炎及び心膜炎に関する考え方 （副反応疑い報告の状況に関するまとめ②）

## 最新の心筋炎・心膜炎の報告状況の整理

- 今回の集計期間における心筋炎・心膜炎の製造販売業者の報告状況は以下のとおりであった。

### 【心筋炎】

・ファイザー社1価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン	ブライトン分類1-5	3件	ブライトン分類1-3	0件
・モデルナ社1価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン	ブライトン分類1-5	1件	ブライトン分類1-3	1件
・武田社ワクチン（ノババックス）	ブライトン分類1-5	2件	ブライトン分類1-3	0件
・第一三共社（オミクロン株XBB1.5系統）ワクチン	ブライトン分類1-5	0件	ブライトン分類1-3	0件

### 【心膜炎】

・ファイザー社1価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン	ブライトン分類1-5	0件	ブライトン分類1-3	0件
・モデルナ社1価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン	ブライトン分類1-5	0件	ブライトン分類1-3	0件
・武田社ワクチン（ノババックス）	ブライトン分類1-5	0件	ブライトン分類1-3	0件
・第一三共社（オミクロン株XBB1.5系統）ワクチン	ブライトン分類1-5	0件	ブライトン分類1-3	0件

※製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

ブライトン分類1-5：すべての疑い報告事例、ブライトン分類1-3：心筋炎又は心膜炎と評価された事例

## ワクチン接種後の心筋炎・心膜炎に関する論点のまとめ

- 12歳以上の者における新型コロナウイルスワクチンに係る心筋炎・心膜炎に関するこれまでの検討結果も踏まえ、現時点においては、ワクチンの安全性に係る新たな懸念は認められないと考えてよいか。
- ただし、後述のとおり、今回、小児・若年者のXBBワクチンについて、累計で新型コロナウイルス関連の心筋炎の既往のある者でワクチン接種後に心筋炎が報告された事例が2例目となったため、今後、小児・若年者への接種機会は減少すると考えるものの、接種に際して新型コロナウイルス関連の心筋炎・心膜炎の既往を有する者に注意を払うとともに、接種後に心筋炎・心膜炎を疑う症状が生じた場合に速やかに医療機関を受診するよう重ねて注意喚起を行うこととしてはどうか。

# 小児へのワクチン接種後の副反応に関する考え方（副反応疑い報告の状況に関するまとめ③）

## 最新の小児へのワクチン接種後の報告状況の整理

- 副反応疑い報告制度において、集計期間中に小児へのワクチン接種後の副反応疑いとして報告された事例は以下のとおりであった。

### 【医療機関報告】

ファイザー社 1 価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン（5～11歳） 0件（0%）

モデルナ社 1 価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン（6～11歳） 0件（0%）

### 【製造販売業者報告】

ファイザー社 1 価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン（5～11歳） 2件（0.0015%）

モデルナ社 1 価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン（6～11歳） 0件（0%）

であり、死亡として報告された事例はなかった。

- 今回の集計期間における心筋炎・心膜炎の製造販売業者の報告状況は以下のとおりであった。

### 【心筋炎】

・ファイザー社 1 価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン      ブライトン分類 1-5 1件      ブライトン分類 1-3 1件

・モデルナ社 1 価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン      ブライトン分類 1-5 0件      ブライトン分類 1-3 0件

### 【心膜炎】

報告事例はなかった。

※製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

ブライトン分類 1-5：すべての疑い報告事例、ブライトン分類 1-3：心筋炎又は心膜炎と評価された事例

## 小児へのワクチン接種に関する論点のまとめ

- 今回、小児・若年者のXBBワクチンについて、累計で新型コロナウイルス関連の心筋炎の既往のある者でワクチン接種後に心筋炎が報告された事例が2例目となったため、今後、小児・若年者への接種機会は減少すると考えるものの、接種に際して新型コロナウイルス関連の心筋炎・心膜炎の既往を有する者に注意を払うとともに、接種後に心筋炎・心膜炎を疑う症状が生じた場合に速やかに医療機関を受診するよう重ねて注意喚起を行うこととしてはどうか。（再掲）
- 小児へのワクチン接種後の報告状況について、現時点においては、ワクチンの安全性に係る新たな懸念は認められないと考えてよいか。

## 最新の乳幼児へのワクチン接種後の報告状況の整理

- 副反応疑い報告制度において、集計期間中に乳幼児へのワクチン接種後の副反応疑いとして報告された事例は以下のとおりであった。

### 【医療機関報告】

ファイザー社 1 価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン（6ヵ月～4歳） 0件（0%）

モデルナ社 1 価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン（6ヵ月～4歳） 0件（0%）

### 【製造販売業者報告】

ファイザー社 1 価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン（6ヵ月～4歳） 1件（0.0016%）

モデルナ社 1 価（オミクロン株XBB.1.5系統）ワクチン（6ヵ月～4歳） 0件（0%）

であり、死亡として報告された事例はなかった。

- 心筋炎・心膜炎に係る製造販売業者からの報告事例はなかった。

※製造販売業者による調査の結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

## 乳幼児へのワクチン接種に関する論点のまとめ

- 乳幼児へのワクチン接種後の報告状況について、現時点においては、ワクチンの安全性に係る新たな懸念は認められないと考えてよいか。

## 全体のまとめ

- 主な検討項目
  - 死亡 ●心筋炎、心膜炎 ●小児及び乳幼児へのワクチン接種後の状況
  - 健康状況に関する調査の状況 ●ワクチン接種後の遷延する症状に関する実態調査
- 上記の各項目に係る検討も含め、ワクチンの安全性に係る新たな懸念は認められず、現時点において、ワクチン接種によるベネフィットがリスクを上回ると考えられ、引き続き、国内外の情報を収集することとしてはどうか。

# 本日の審議会の内容

1. 副反応疑い報告全体の概要について
2. その他
3. 論点のまとめ
4. 参考資料（性・年齢別の接種回数等）

# 副反応疑い報告に係る性・年齢別の頻度算出のための接種回数の算出について

- 首相官邸Webサイトにおけるワクチン接種に係る公表状況を踏まえ、2023年4月28日以後の新型コロナウイルスワクチン被接種者の性・年齢別の接種回数について、以下のように算出することとした。

## 接種回数算出に係る考え方

- 2023年4月28日審議会時点までの算出方法（概要）
  - 首相官邸Webサイトにおいて公表されているデータより、それぞれのワクチン接種回数別の総接種件数（①）を算出。
  - VRSデータから、ワクチン接種回数別に、接種回数の各性・年齢別の分布情報を取得。 …②
  - データの確認時点に起因する誤差を考慮し、「①×②」として補正後の各年齢・性別毎の接種回数を算出。
  - 従来型ワクチン及びオミクロン株対応ワクチンを併せた性・年齢別の接種回数については、上記の方法により算出した性・年齢別の接種回数を合算して算出。
- 2023年4月28日以後の算出方法
  - ワクチン接種回数別の総接種件数については、VRSデータの全ての性（不明を含む）・年齢別（不明を含む）の合計値より算出。（首相官邸Webサイトにおいて公表されているデータは利用しない）
  - 従来型ワクチン、オミクロン株対応ワクチンを含め、全ての接種回数別・性・年齢別の接種回数について、VRSデータから算出したワクチン接種回数別に、接種回数の各性・年齢別の分布情報をそのまま利用。

\*各ワクチンにおける性・年齢別の接種回数の算出については、これまで首相官邸Webサイトにおいて公表されているオミクロン株対応ワクチンを含めた各ワクチンの接種回数別の総接種件数を利用してきた<sup>(注)</sup>が、算出に必要な各ワクチンの接種回数別の総接種件数の全てが参照できるわけではなくなったことも踏まえ、VRSデータから算出した各接種回数・性・年代別の分布情報をそのまま利用することとした。

注：ノババックス社ワクチンの5回目に係る接種回数については、2023年4月28日の審議会において、VRSから取得した数値をそのまま利用し概算している。

# 性・年齢別の接種回数について

(ファイザー社ワクチン (オミクロン株XBB.1.5系統))

○ ファイザー社ワクチン (オミクロン株XBB.1.5系統) (12歳以上) 接種に係る性・年齢別の接種回数 (2024年1月28日時点) については以下のとおりであった。

表1 性・年齢別の接種回数

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	52,530	114,470	72,619	88,110	122,123	164,977	220,068	348,091	524,484	647,811	894,362	1,310,599	1,851,248	1,782,359	2,455,243	123,355	116,264
女性	51,795	119,881	99,110	123,797	159,026	215,234	298,143	458,785	651,590	769,682	976,132	1,359,022	2,009,294	2,061,036	3,787,954	124,724	146,062
合計	104,325	234,351	171,729	211,907	281,149	380,211	518,211	806,876	1,176,074	1,417,493	1,870,494	2,669,621	3,860,542	3,843,395	6,243,197	248,079	262,326

※ 上記表の「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の接種回数の合計値と必ずしも一致しない。



# 性・年齢別の接種回数について

(ファイザー社ワクチン (5~11歳用) (オミクロン株XBB.1.5系統) )

○ 小児 (5~11歳用) (オミクロン株XBB.1.5系統) の新型コロナワクチンに係る男女別の接種回数 (2024年1月28日時点) については以下のとおりであった。

表 男女別の接種回数

年齢	5-11
男性	70,325
女性	65,988
合計	136,313

※ 上記表はVRSに小児用ワクチンを接種したとして入力されたもののうち、5-14歳の合計値を記載。「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

# 性・年齢別の接種回数について

(ファイザー社ワクチン(6ヶ月～4歳用) (オミクロン株XBB.1.5系統) )

○ 乳幼児(6ヵ月～4歳用) (オミクロン株XBB.1.5系統) の新型コロナワクチンに係る男女別の接種回数(2024年1月28日時点) については以下のとおりであった。

表 男女別の接種回数

年齢	6ヶ月～4歳
男性	31,333
女性	29,711
合計	61,044

※ 上記表はVRSに乳幼児用ワクチンを接種したとして入力されたもののうち、0-9歳の合計値を記載。「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

# 性・年齢別の接種回数について

(モデルナ社ワクチン (オミクロン株XBB.1.5系統))

○ モデルナ社ワクチン (オミクロン株XBB.1.5系統) (12歳以上) 接種に係る性・年齢別の接種回数 (2024年1月28日時点) については以下のとおりであった。

表1 性・年齢別の接種回数

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	4,614	10,736	10,332	15,954	22,670	31,081	39,169	57,878	82,568	98,295	126,961	172,474	221,745	189,197	266,308	11,144	14,538
女性	4,667	11,347	15,105	22,230	27,326	35,805	46,612	66,285	87,609	99,317	116,403	147,937	201,181	187,151	521,553	11,251	19,868
合計	9,281	22,083	25,437	38,184	49,996	66,886	85,781	124,163	170,177	197,612	243,364	320,411	422,926	376,348	787,861	22,395	34,406

※ 上記表の「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

# 性・年齢別の接種回数について

(モデルナ社ワクチン(6~11歳用) (オミクロン株XBB.1.5系統))

○ 小児(6~11歳用)(総数)の新型コロナワクチンに係る男女別の接種回数(2024年1月28日時点)については以下のとおりであった。

表 男女別の接種回数

年齢	6-11
男性	1,175
女性	1,130
合計	2,305

※ 上記表はVRSに小児用ワクチンを接種したとして入力されたもののうち、5-14歳の合計値を記載。「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

# 性・年齢別の接種回数について

(モデルナ社ワクチン(6ヶ月～5歳用) (オミクロン株XBB.1.5系統))

○ 乳幼児(6ヶ月～5歳用)(総数)の新型コロナワクチンに係る男女別の接種回数(2024年1月28日時点)については以下のとおりであった。

表 男女別の接種回数

年齢	6ヶ月 - 5歳
男性	109
女性	89
合計	198

※ 上記表はVRSに乳幼児用ワクチンを接種したとして入力されたもののうち、0-9歳の合計値を記載。「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

# 性・年齢別の接種回数について

(武田社ワクチン(ノババックス))

○ 武田社ワクチン(ノババックス)接種に係る性・年齢別の接種回数(2024年1月28日時点)については以下のとおりであった。

表1 性・年齢別の接種回数

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	4,630	5,326	14,397	13,513	14,106	15,744	17,157	19,025	19,084	13,968	9,557	6,412	4,729	3,057	3,219	6,984	17,369
女性	4,541	5,988	14,647	13,001	14,458	17,326	18,420	20,803	21,115	16,015	11,393	7,819	6,342	4,478	6,942	7,257	17,919
合計	9,171	11,314	29,044	26,514	28,564	33,070	35,577	39,828	40,199	29,983	20,950	14,231	11,071	7,535	10,161	14,241	35,288

※ 上記表の「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

# 性・年齢別の接種回数について

(第一三共社)

○ 第一三共社ワクチン（オミクロン株XBB.1.5系統）接種に係る性・年齢別の接種回数（2024年1月28日時点）については以下のとおりであった。

表1 性・年齢別の接種回数

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	224	426	151	153	191	294	370	593	1,155	1,365	992	951	902	637	795	499	302
女性	228	469	141	189	248	288	379	647	1,128	1,296	876	914	860	682	1,480	531	307
<b>合計</b>	452	895	292	342	439	582	749	1,240	2,283	2,661	1,868	1,865	1,762	1,319	2,275	1,030	609

※ 上記表の「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の接種回数の合計値と必ずしも一致しない。